

## 診療の動向

### 入院患者

結核の入院患者は、2001年度まで抗結核剤リファンピシン等の効果により減少していたが、2002年度以降やや増加傾向にあった。2005年度以降は新入院患者数は減少し、1日平均入院患者数は減少している。

1979年度に放射線治療施設(リニアック)を整備し併せて結核病床の一部(50床)を一般病床(42床)に転換するなど、結核から「肺がんを始めとする呼吸器専門病院」に、さらには「肺がん及び消化器がんを中心としたがん疾患と呼吸器疾患の中核病院」に医療を拡充したため、1980年度以降、肺がん等の呼吸器疾患及び消化器疾患を始めとする一般患者の入院が大幅に増加している。このような結核患者の減少、呼吸器一般疾患の増加に対応するため結核病棟を一部一般病床に転換するなど対処してきたが、1994年4月25日からは、病棟を全面改築し、結核病床を50床、一般病床を250床、合計300床に戻し、地域医療の中核病院の役割を果たしている。なお、2006年度から一般病棟50床を緩和ケア病棟20床に変更し、一般病床220床、結核病床50床の合計270床とし、がん診療機能の強化により新規入院患者は4,042人と昨年を上回った。

このように医療の拡充に伴う入院患者の多様化は、病院運営のあらゆる分野に大きな変化を示してきている。

その第一は、新看護体制の導入に伴い、平均在院日数は従来の日数に比べ著しく短縮されたこと、第二は全体として患者の重症化、高齢化がみられること、第三として複数の合併症を有する患者が多くなるなど医療の内容が複雑になったことなどがあげられる。

## 年度別 入院患者の状況

年度	延患者数 (人)	1日平均入院患者数				病床 利用率(%)	新入院患者数				平均在院 日数(日)
		計(人)	結核(人)	がん(人)	一般(人)		計(人)	結核(人)	がん(人)	一般(人)	
1999	98,480	269.1	38.5	112.2	118.4	89.7	3,845	253	1,337	2,255	24.6
2000	95,805	262.5	35.4	107.5	119.6	87.5	4,310	244	1,473	2,593	21.1
2001	91,641	251.1	30.3	109.7	111.1	83.7	4,537	231	1,875	2,431	19.1
2002	88,937	243.7	35.9	102.9	104.8	83.1	4,402	259	1,781	2,362	19.3
2003	95,033	259.7	36.5	109.1	114.1	89.3	4,485	256	1,973	2,256	20.2
2004	86,617	237.3	32.8	101.4	103.2	81.8	4,250	278	1,930	2,042	19.3
2005	80,402	220.3	32.7	102.6	84.9	75.0	3,736	220	1,994	1,522	20.4
2006	79,818	218.7	24.9	132.5	61.3	88.1	3,928	150	2,648	1,130	20.3
2007	80,940	221.2	24.7	146.6	49.9	85.7	4,022	186	2,929	907	20.2
2008	76,069	208.4	20.7	145.5	42.2	77.2	4,042	136	3,138	768	18.8

(注) 1994年4月25日結核病床50床、一般病床250床、計300床

2006年4月1日結核病床50床、一般病床220床(うち緩和ケア20床)、計270床

病床利用率は2002年度から結核病棟を含まない

## 病床別 平均在院日数及び退院患者の転帰状況

年度	退院 患者数 (人)	平均 在院日数 (日)	転帰状況			
			死亡		その他 (人)	
			死亡数(人)	死亡率(%)		
2006	結核	169	56.4	17	10.1	152
	がん	2,601	19.6	327	12.6	2,274
	一般	1,153	18.4	64	5.6	1,089
	計	3,923	20.3	408	10.4	3,515
2007	結核	179	48.6	25	14.0	154
	がん	2,969	18.2	347	11.7	2,622
	一般	861	20.7	49	5.7	812
	計	4,009	20.2	421	10.5	3,588
2008	結核	145	52.8	21	14.5	124
	がん	3,175	16.8	340	10.7	2,835
	一般	748	20.3	49	6.6	699
	計	4,068	18.8	410	10.1	3,658

### 外来患者

---

従来、年間外来患者数が 80,000 人前後で推移してきたが、1994 年度新病棟改築に伴い、診療科も従来の内科、呼吸器科、外科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科に加え、整形外科、理学診療科、消化器科、呼吸器外科、麻酔科が業務を開始したため、1994 年度は外来患者数が 100,000 人を突破し、1996 年度からは 130,000 人を超えていたが、2002 年度からは 120,000 人を下回った。その後、横ばい傾向が続いたが、2005 年度からは病院名をがんセンター愛知病院と改め、がん診療機能の特化を図っている。2008 年度の外来患者数は 68,933 人であった。

診療待ち時間短縮のため、1995 年 12 月から内科再診の時間予約診療を、1996 年 5 月から全科で再診時間予約診療を実施している。2006 年 3 月からは、紹介患者の時間予約診療を開始し、診療待ち時間の一層の短縮に努めている。

## 診療科別 外来患者数

(単位:人)

年度	区 分	総数	結核	がん	一般	循環器	外科	耳鼻	整形外科	歯科
1999	延患者数	134,739	2,779	11,717	51,447	14,378	10,161	20,257	16,766	7,234
	1日平均患者数	552.2	11.4	48.0	210.8	58.9	41.6	83.0	68.7	29.6
2000	延患者数	138,661	2,435	12,111	56,299	14,308	9,882	19,262	17,226	7,138
	1日平均患者数	566.0	9.9	49.4	229.8	58.4	40.3	78.6	70.3	29.1
2001	延患者数	139,316	3,431	14,603	49,802	13,914	10,665	22,447	17,160	7,294
	1日平均患者数	568.6	14.0	59.6	203.3	56.8	43.5	91.6	70.0	29.8
2002	延患者数	117,358	3,787	13,260	41,470	9,922	11,271	18,993	11,740	6,915
	1日平均患者数	479.0	15.5	54.1	169.3	40.5	46.0	77.5	47.9	28.2
2003	延患者数	117,416	3,735	14,567	41,381	9,609	11,153	18,632	12,469	5,870
	1日平均患者数	477.3	15.2	59.2	168.2	39.1	45.3	75.7	50.7	23.9
2004	延患者数	108,878	3,400	15,231	35,373	9,428	12,042	17,732	9,901	5,771
	1日平均患者数	448.1	14.0	62.7	145.6	38.8	49.6	73.0	40.7	23.7
2005	延患者数	80,660	2,377	22,215	29,002	811	11,244	2,102	8,055	4,854
	1日平均患者数	330.6	9.7	91.0	118.9	3.3	46.1	8.6	33.0	19.9
2006	延患者数	72,419	2,048	26,550	20,492	753	15,941	-	6,635	-
	1日平均患者数	295.6	8.4	108.4	83.6	3.0	65.1	-	27.1	-
2007	延患者数	74,051	1,938	31,246	15,801	992	18,139	-	5,935	-
	1日平均患者数	302.2	7.9	127.5	64.5	4.0	74.0	-	24.2	-
2008	延患者数	68,933	1,790	30,891	10,349	904	19,425	-	5,574	-
	1日平均患者数	283.7	7.4	127.1	42.6	3.7	79.9	-	22.9	-

## 年度別 二次救急診療の状況 ～患者数及び来院時間～

(単位:人)

年度	実診療 日数	患者数	1日平均 患者数	来院時間			
				9時～17時	18時～21時	22時～24時	1時～8時
2004	92	2,667	29.0	843	776	394	654
2005	91	2,113	23.2	681	649	311	472
2006	91	1,726	19.0	584	507	270	365
2007	93	1,456	15.7	474	456	187	339
2008	91	1,181	13.0	428	341	179	233

## 年度別 紹介患者数

(単位:人)

年度	岡崎市医師会関係			その他	計
	病診連携室経由	直接紹介	小計		
2004	2,254	226	2,480	1,053	3,533
2005	1,970	216	2,186	1,248	3,434
2006	2,253	251	2,504	1,313	3,817
2007	2,742	305	3,047	973	4,020
2008	3,179	353	3,532	160	3,692

## 年度別 院外処方箋発行数

年度	外来処方箋 (枚)	院外分 (枚)	率 (%)
2004	56,740	54,775	96.5
2005	40,043	38,227	95.5
2006	34,938	32,663	93.5
2007	33,339	30,862	92.6
2008	31,519	28,719	91.1

(注) この外来処方箋枚数には麻薬の処方箋と検査薬の処方箋の枚数は含まれていない。

